

**金剛駅前社会実験『オープンテラス&マルシェ』
調査結果概要**

令和7年（2025年）7月

大阪狭山市、大阪都市計画局、西尾レントオール株式会社

【目次】

調査の概要-----	2
調査結果の詳細-----	5
調査 アンケート調査-----	5
アンケート調査票-----	5
調査結果-----	6
調査 オープンハウス-----	13
関連計画等の配架-----	13
調査結果-----	14

報告書の見方

- ・各集計の構成比は百分率で表し、小数点以下 1 位を四捨五入しているため、合計が 100% にならない場合がある。また 0%以上 1%未満の場合は、0%で表示される。
- ・問 2 . 及び 、問 3 については、複数回答のため、当該項目を選択した回答者の割合を示している。
- ・問 4 については、選択された項目の総数の内、当該項目が選択された割合を示している。
- ・図表中及び文章中、選択肢などを一部省略して表記している場合がある。

調査の概要

1 調査目的

金剛駅は公共交通の乗換えなど大阪南部における重要な交通結節点となっており、本調査は、今後の金剛駅周辺エリアにおけるブランド価値を維持向上していくために、本エリアに求められる利用者ニーズや今後の可能性について調査するものとする。

2 調査内容

調査 : アンケート調査

調査概要

下記項目について、アンケート調査を行い、金剛駅周辺エリア利用者のまちづくりに対するニーズの把握・分析を行う。

- ・回答者について
- ・金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口広場・東口広場）の利用状況について
- ・金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口周辺・東口周辺）の魅力向上させるために、必要だと思う取り組みについて
- ・駅周辺にあつたらいいと思う機能のイメージについて
- ・その他自由意見

調査の設計

調査対象	・大阪狭山市民（各種媒体からの回答。） ・金剛駅周辺エリア利用者（当該エリアに設置した WEB 回答用の QR コードからの回答、アンケート調査票（紙）による回答。）
周知・調査方法	・各種媒体に記載の WEB 回答用の QR コードから回答。（チラシ、広報紙、市 HP、大阪府立狭山高校、市内認定こども園、幼稚園、保育所で本取組の周知を行う。） ・金剛駅周辺エリアに設置した WEB 回答用の QR コード、アンケート調査票（紙）により回答。（にぎわい空間づくりの社会実験の行政ブースで呼びかけを行う。）
調査期間	令和7年5月9日（金）～5月30日（金）（22日間） 9日（金）、10日（土）、23日（金）、24日（土）で、にぎわい空間づくりの社会実験を実施。

結果概要

媒体・回答場所	回答数	回答方法
広報誌・市HP・チラシ	90件	WEB回答
西交通広場	20件	WEB回答
駅コンコース	2件	WEB回答
東交通広場	160件（平常時：21件、ブース出店時：139件）	WEB回答
	257件（平常時：37件、ブース出店時：220件）	紙回答
合計	529件	

回収数：529 件

単一選択項目については「総回答数」に対する「回答数」の割合。

複数選択項目については「回答者数」に対する「当該項目選択者」の割合。

設問項目	結果概要
回答者について	<p>【年齢】 <u>30代～50代：約63%</u></p> <p>【居住地】 <u>大阪狭山市：約44%</u>、<u>富田林市：約43%</u></p> <p>【通勤・通学先】</p> <p>大阪狭山市：約23%、富田林市：約14%、堺市：約15%、<u>その他：約40%</u></p>
金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口広場・東口広場）の利用状況	<p>【利用頻度】</p> <p><u>週4日以上：約43%</u>、週1～3日程度：約19%、1ヶ月に数回程度：約22%</p> <p>【アクセス方法】 鉄道：約23%、<u>バス：約26%</u>、<u>自動車：約30%</u>、 自転車：約23%、<u>徒歩：約45%</u>（複数選択）</p> <p>【利用目的】 <u>買物・飲食：約55%</u>、<u>通勤・通学：約48%</u>（複数選択）</p>
金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口周辺・東口周辺）の魅力を上向きさせるために、必要だと思う取組み	<p>【必要な取組について】</p> <p><u>商業などの様々な施設の充実：約72%</u>、 <u>ゆっくりと憩うことや様々な交流活動等ができる広場・施設の充実：約34%</u>、 <u>駅施設のリノベーションや建替え：約33%</u>、 <u>駅周辺の商業施設のリノベーションや建替え：約30%</u>（複数選択）</p>
駅周辺にあったらいいと思う機能のイメージ	<p>【必要な機能について】</p> <p><u>飲食店：約42%</u>、<u>物販店：約17%</u>、<u>オープンスペース：約13%</u></p>
その他自由意見	<p>【多数意見】</p> <p>全体：<u>「駅全体のにぎわい、利便性向上」</u>、<u>「商業・サービス機能等の充実」</u> <u>「ゆとりある滞在空間が必要」</u></p>

調査：オープンハウス

調査概要

下記項目についてシールを貼る形式の簡易的な調査を行い、金剛駅周辺エリア利用者の、興味・関心の把握・分析を行う。

- ・方向性 まちの核として魅力ある駅前空間づくり
- ・方向性 広域公共交通ネットワーク拠点としての機能の充実
- ・方向性 良好な駅まち空間を維持継続する取組の推進

調査の設計

調査対象	・金剛駅周辺エリア利用者
周知 調査方法	・将来のまちづくりに関するイメージ等を展示しているモジュラーBOX内に回答用ボードを設置し、シール貼付けにより回答。（にぎわい空間づくりの社会実験の行政ブースで呼びかけを行う。）
調査期間	令和7年5月9日（金）～5月30日（金）（22日間） ※9日（金）、10日（土）、23日（金）、24日（土）で、にぎわい空間づくりの社会実験を実施。

結果概要

回答数	留意点
698 件	・ 3 つ回答可能としており、回答数と回答人数は一致しない。 ・ 3 シールを貼るとしているが、3 で割り切れない結果となっている。

回答数：698 件

方向性	詳細
まちの核として魅力ある駅前空間づくり（55%）	「商業など様々な施設の充実」への興味・関心が総回答数の内、約 25%
広域公共交通ネットワーク拠点としての機能充実（21%）	「駅西側と東側のアクセス向上、バリアフリー化」がそれぞれ総回答数の内、約 8%
良好な駅まち空間を維持継続する取組の推進（24%）	公民連携による継続したにぎわいづくりの取組み実施が総回答数の内、約 11%

3 今後の方針

- ・ アンケート調査の回答者属性から、本エリアの利用者は主に大阪狭山市および富田林市の居住者であると推測される。
- ・ 利用状況については、週 4 日以上の利用者が多く、主な利用目的は買い物・飲食や通勤・通学である。また、駅までのアクセス手段としては、バス、自動車、徒歩の利用が多い。
- ・ 一方で、本エリアの魅力向上に関しては、商業施設、とりわけ飲食店や物販機能の充実、憩いや交流が可能な空間の整備、さらに周辺施設のリノベーションや建替えの必要性を指摘する意見が多く見られた。
- ・ さらに、オープンハウスにおいては、「まちの核として魅力ある空間づくり（商業など多様な施設の充実）」への関心が最も高く、「広域公共交通ネットワーク拠点としての機能充実」の項目では「駅西側と東側のアクセス向上、バリアフリー化」が、また「良好な駅まち空間を維持・継続する取組の推進」の項目では「公民連携による継続的なにぎわいづくりの実施」への関心が多く寄せられた。

これらの広域的な利用実態や利用者ニーズ、さらに市民の関心の傾向を踏まえ、今後の金剛駅周辺のまちづくりにおいては、大阪府、大阪狭山市、富田林市、南海電鉄をはじめとする関係機関等が連携し、市域を超えて一体的に金剛駅周辺エリアの空間価値向上を図るとともに、公民連携によるにぎわいづくりの取組を継続的に推進していくことが求められる。

そのため、適切な役割分担のもと、既存の公共交通機能の維持・向上や、駅利用者および東西動線を意識したバリアフリー化の実現に加え、駅周辺施設の建替えやリノベーションと連動した都市機能の更新、商業機能の充実、さらに憩い・交流・にぎわいを創出する滞在空間の整備、公民連携による具体的な取組の推進に向け、検討を進めていく。

調査結果の詳細

調査 アンケート調査

アンケート調査票

下記アンケート調査票を用いて、アンケート調査を行った。(WEB 回答については、LoGo フォームにより回答。)

金剛駅周辺エリアに関するアンケート

金剛駅は公共交通の乗換えなど大阪南部における重要な交通結節点となっています。
本アンケートは、今後の金剛駅周辺エリアにおけるブランド価値を維持向上していくために、本エリアに求められる利用者ニーズについて調査するものです。

※該当するものに チェックを記入してください。

問1. あなた自身についてお答えください。

①年齢
20 歳未満 20 歳以上 30 歳未満 30 歳以上 40 歳未満
40 歳以上 50 歳未満 50 歳以上 60 歳未満 60 歳以上 70 歳未満
70 歳以上

②居住地
大阪狭山市 富田林市 堺市 その他 (市町村)

③通勤・通学先
大阪狭山市 富田林市 堺市 その他 (市町村)

問2へ

問2. 金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口広場・東口広場）の利用状況についてお答えください。

①利用頻度
①週4日以上 ②週1～3日程度 ③1ヶ月に数回程度 ④1年に数回程度
⑤あまり利用しない

②金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口広場・東口広場）への主なアクセス方法についてお答えください（当てはまるものすべてに を記載）
鉄道 バス タクシー 自動車 バイク 自転車 徒歩 その他 ()

③金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口広場・東口広場）の主な利用目的についてお答えください。（当てはまるものすべてに を記載）
通勤・通学 買い物・飲食 遊び（買い物・飲食以外） 習い事 散歩
仕事（商談・打合せなど） 送迎（車など） その他 ()

裏面 問3へ

問3. 金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口広場周辺・東口周辺）の魅力を向上させるために、必要だと思う取組みを、最大3つまでお答えください。

商業などの様々な施設の充実
駅施設のリノベーションや建替え
駅周辺の商業施設のリノベーションや建替え
安全で快適な歩行者空間の確保
駅周辺施設のバリアフリー化（エレベーター設置など）
駅西側と東側のアクセシビリティの向上
駐車場・駐輪場の確保
ゆっくりと憩うことや様々な交流、活動等ができる広場・施設の充実
その他 ()

問4へ

問4. 駅周辺にあったらいいと思う機能のイメージについて最大3つまで、お答えください。

飲食店（ロカフェ・喫茶店 レストラン 定食屋 ファストフード 居酒屋
テイクアウト食品）
物販店（書店・ブックカフェ 雑貨店 日用品や食料品）
サービス（診療所 銀行 学習塾・習い事 ワークスペース レンタル会議室）
公益機能（図書スペース 保育所 一時預かり等子育て支援施設 駐車場）
オープンスペース（ベンチ 植栽 遊具 芝生広場）
にぎわいの場（キッチンカー マルシェ その他イベント等 ())
その他 ()

問5へ

問5. その他ご意見等があれば自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
大阪狭山市 まちづくり推進部 都市政策グループ



調査結果

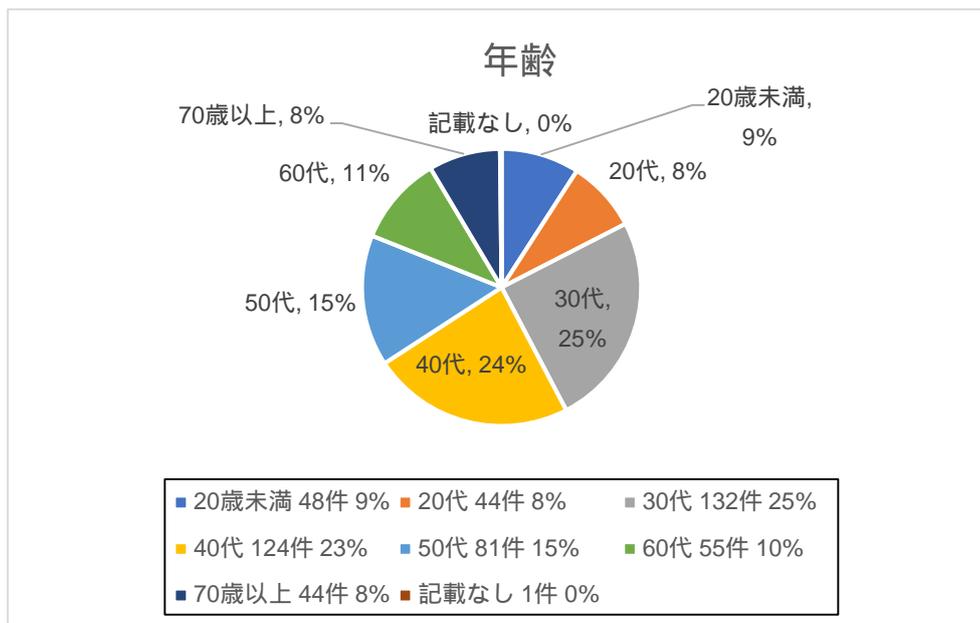
各設問の集計結果を以下の通り示す。

問1．あなた自身についてお答えください

年齢

①年齢	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	記載なし	計
数	48件	44件	132件	124件	81件	55件	44件	1件	529件
%	9%	8%	25%	23%	15%	10%	8%	0%	100%

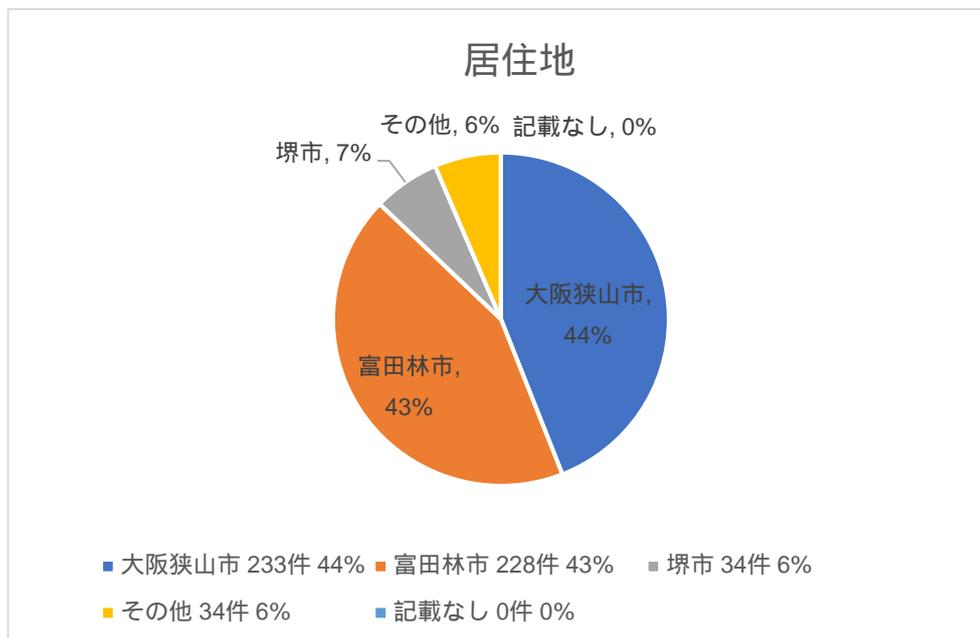
- ・回答者数 529 件の内、約 48%が「30～40代」となった。



居住地

②居住地	大阪狭山市	富田林市	堺市	その他	記載なし	計
数	233件	228件	34件	34件	0件	529件
%	44%	43%	6%	6%	0%	100%

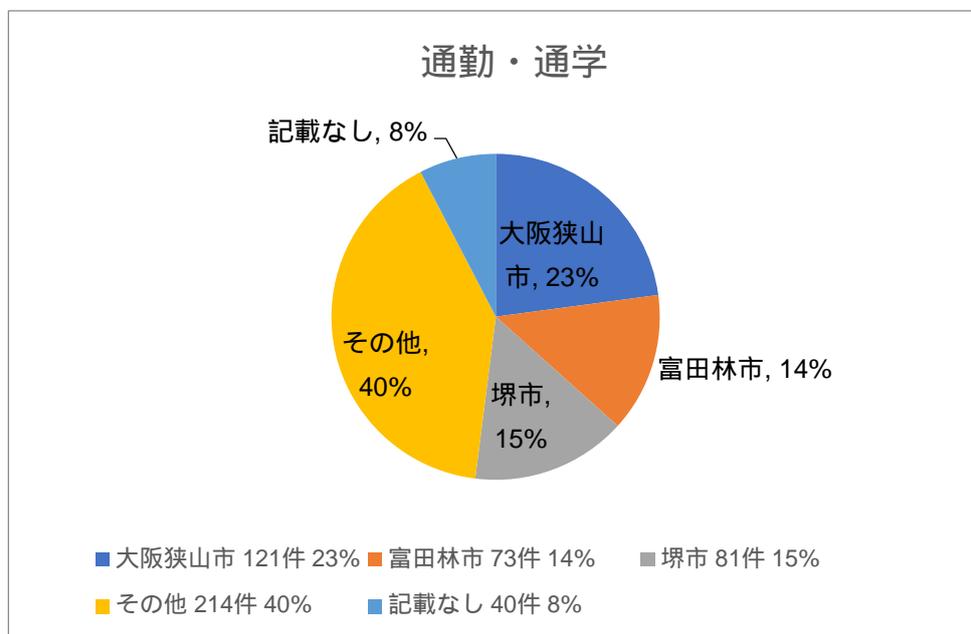
- ・回答者数 529 件の内、約 44%が「大阪狭山市居住者」、約 43%が「富田林市居住者」となった。



通勤・通学先

③通勤・通学	大阪狭山市	富田林市	堺市	その他	記載なし	計
数	121件	73件	81件	214件	40件	529件
%	23%	14%	15%	40%	8%	100%

- ・回答者数 529 件の内、通勤・通学先は「その他」の割合が多く、「大阪狭山市」は約 23%、「富田林市」は約 14%となった。

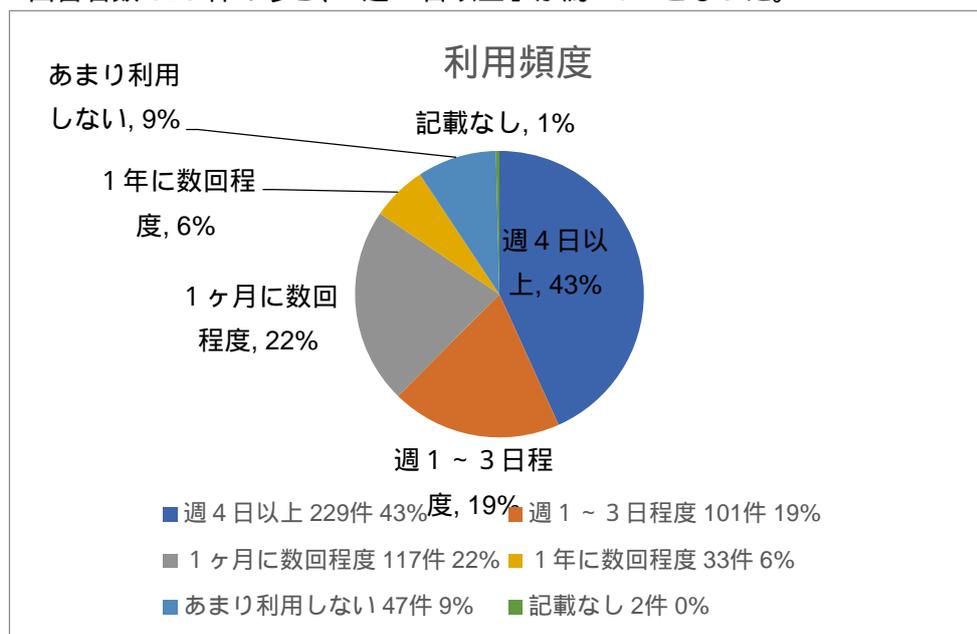


問 2 . 金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口広場・東口広場）の利用状況についてお答えください。

利用頻度

①利用頻度	週4日以上	週1～3日程度	1ヶ月に数回程度	1年に数回程度	あまり利用しない	記載なし	計
数	229件	101件	117件	33件	47件	2件	529件
%	43%	19%	22%	6%	9%	0%	100%

- ・回答者数 529 件のうち、「週4日以上」が約 43%となった。

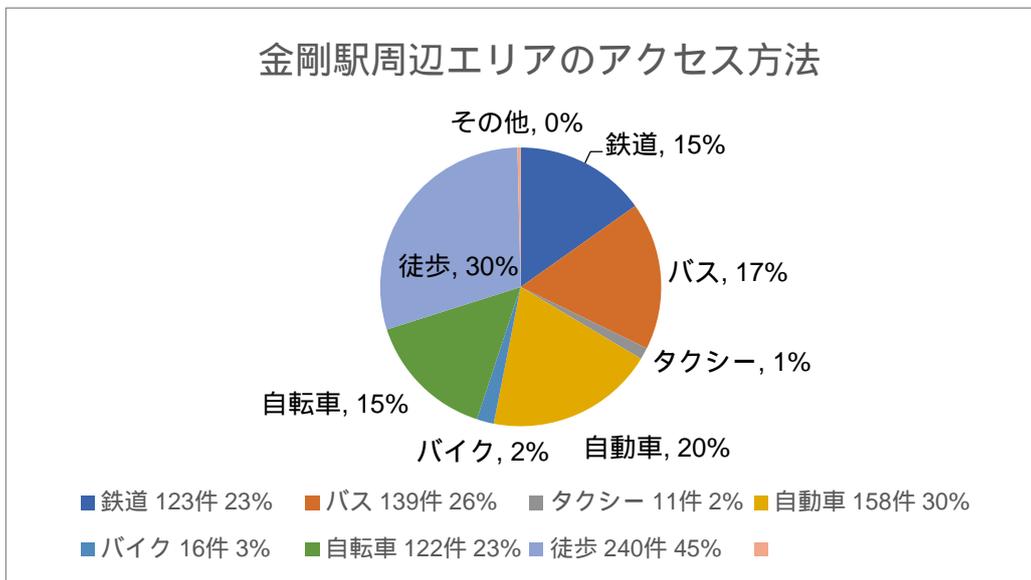


金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口広場・東口広場）へのアクセス方法。（複数選択可）

②金剛駅周辺 エリアのアクセス方法	鉄道	バス	タクシー	自動車	バイク	自転車	徒歩	その他	回答無し
数	123件	139件	11件	158件	16件	122件	240件	3件	0件
%	23%	26%	2%	30%	3%	23%	45%	1%	0%

回答者数	529
	—

- ・当エリアへのアクセス方法について、「徒歩」を選択した回答者が約45%、「自動車」を選択した回答者が約30%、「バス」を選択した回答者が26%となった。（複数選択可）

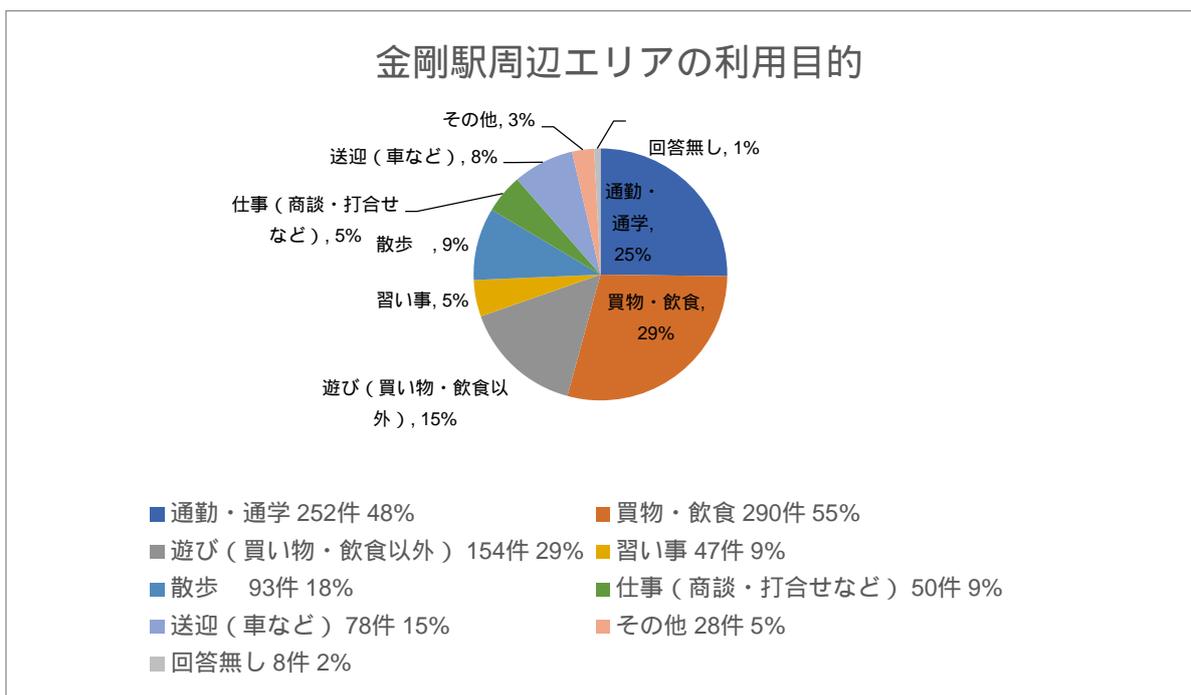


金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口広場・東口広場）の利用目的（複数選択可）

③金剛駅周辺 エリアの利用目的	通勤・通学	買物・飲食	遊び（買い物・飲食以外）	習い事	散歩	仕事（商談・打合せなど）	送迎（車など）	その他	回答無し
数	252件	290件	154件	47件	93件	50件	78件	28件	8件
%	48%	55%	29%	9%	18%	9%	15%	5%	2%

回答者数	529
	—

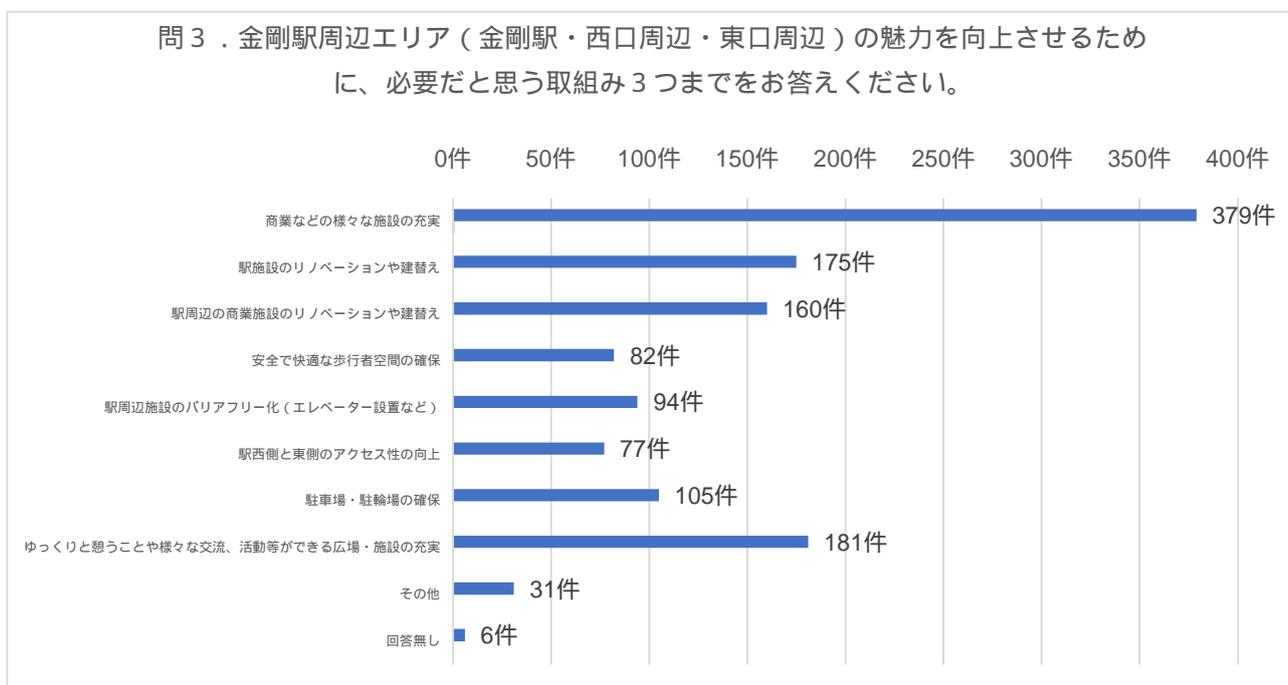
- ・当エリアの利用目的について、「買物・飲食」を選択した回答者が約55%、「通勤・通学」を選択した回答者が約48%となった。（複数選択可）



問3 . 金剛駅周辺エリア（金剛駅・西口周辺・東口周辺）の魅力を上させるために、必要だと思う取組みを回答。（3つまで選択。） 3つ以上選択している回答者多数あり。

	商業などの様々な施設の充実	駅施設のリノベーションや建替え	駅周辺の商業施設のリノベーションや建替え	安全で快適な歩行者空間の確保	駅周辺施設のバリアフリー化（エレベーター設置など）	駅西側と東側のアクセシビリティの向上	駐車場・駐輪場の確保	ゆっくりと憩うことや様々な交流、活動等ができる広場・施設の充実	その他	回答無し	回答者数
数	379件	175件	160件	82件	94件	77件	105件	181件	31件	6件	529
%	72%	33%	30%	16%	18%	15%	20%	34%	6%	1%	—

・当エリアの魅力を上させるために必要な取組について、「商業などの様々な施設の充実」を選択した回答者が約72%、「ゆっくりと憩うことや様々な交流、活動等ができる広場・施設の充実」を選択した回答者が約34%、「駅施設のリノベーションや建替え」を選択した回答者が約33%、「駅周辺の商業施設のリノベーションや建替え」を選択した回答者が約30%となった。



問4．駅周辺に合ったらいいと思う機能のイメージについて回答。（3つまで選択。）

3つ以上選択している回答者多数あり。

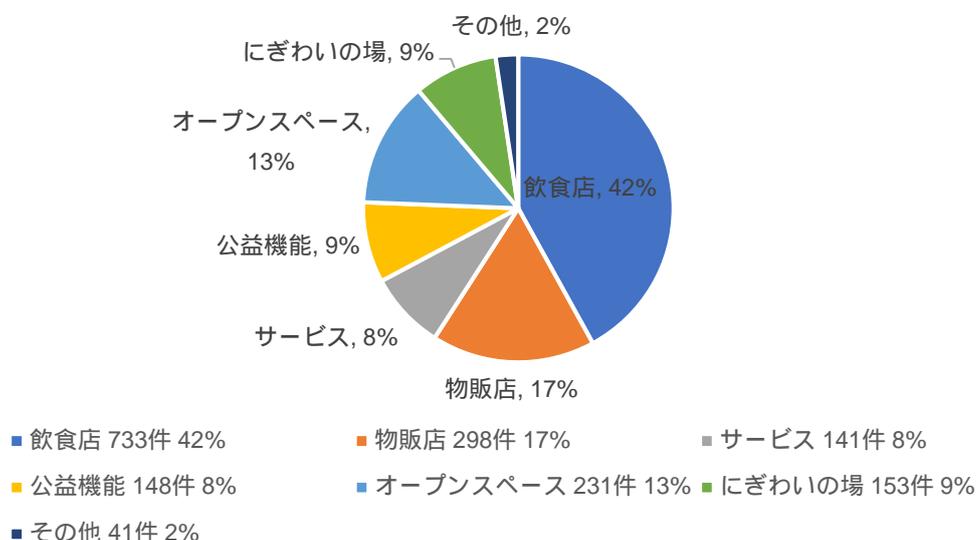
【回答総数に対する回答項目（大分類）の割合を以下の通り整理する。】

- ・駅周辺にあったらいいと思う機能について、総回答項目のうち、「飲食店」が最も多く選択されており約42%、「物販店」の選択された割合が約17%、「オープンスペース」の選択された割合が約13%となっている。

大分類

	飲食店	物販店	サービス	公益機能	オープンスペース	にぎわいの場	その他	計
回答	733件 42%	298件 17%	141件 8%	148件 8%	231件 13%	153件 9%	41件 2%	1745件 100%

問4．駅周辺にあったらいいと思う機能のイメージ（大分類）



【回答総数に対する回答項目（小分類）の割合を以下の通り整理する。】

・駅周辺にあったらいいと思う機能について、総回答項目のうち、「(大分類)飲食店」では「(小分類)カフェ・喫茶店」が最も多く選択されており約37%、「(大分類)物販」では「(小分類)書店・ブックカフェ」が最も多く選択されており約16%、「(大分類)サービス」では「(小分類)銀行」が最も多く選択されており約9%、「(大分類)公益機能」では「(小分類)図書スペース」が最も多く選択されており約9%、「(大分類)オープンスペース」では「(小分類)ベンチ、遊具、芝生広場」がそれぞれ約9%、「(大分類)にぎわいの場」では「(小分類)キッチンカー、マルシェ」がそれぞれ約9%、選択されている。

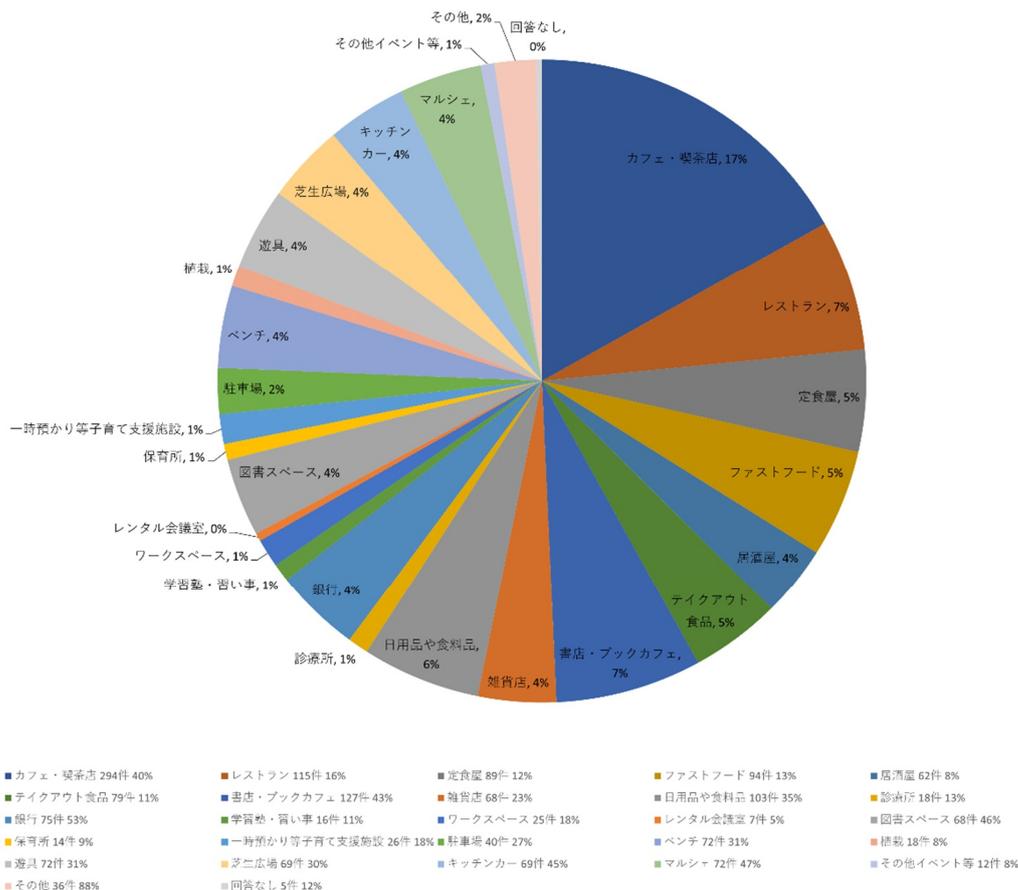
小分類

	カフェ・喫茶店	レストラン	定食屋	ファストフード	居酒屋	テイクアウト食品	書店・ブックカフェ	雑貨店	日用品や食料品	診療所	銀行	学習塾・習い事	ワークスペース	レンタル会議室
回答	294件 37%	115件 14%	89件 11%	94件 12%	62件 8%	79件 10%	127件 16%	68件 9%	103件 13%	18件 2%	75件 9%	16件 2%	25件 3%	7件 1%

小分類

	図書スペース	保育所	一時預かり等子育て支援施設	駐車場	ベンチ	植栽	遊具	芝生広場	キッチンカー	マルシェ	その他イベント等	その他	回答なし	計
回答	68件 9%	14件 2%	26件 3%	40件 5%	72件 9%	18件 2%	72件 9%	69件 9%	69件 9%	72件 9%	12件 2%	36件 5%	5件 1%	1745件 219%

問4．駅周辺にあったらいいと思う機能のイメージ（小分類）



問5 . その他ご意見等があれば自由に記入。

アンケート回答数 529 件の内、166 件の自由記述があった。自由記述欄に記載の内容に応じて、類似する主なキーワードごとに分類・整理し、記載数を下記の通り整理した。

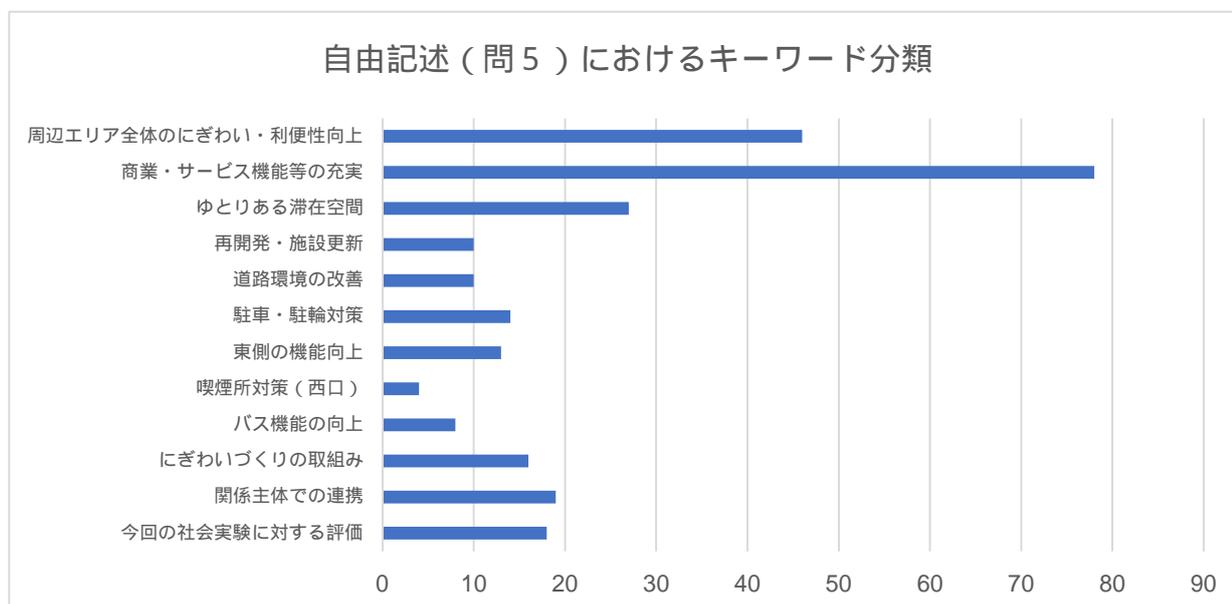
少数意見については表記していない。

- ・「商業・サービス機能等の充実が必要」、「特急停車駅、通勤通学による利用者が多い駅なのに、にぎわいが少なく、機能充実や利便性向上が必要」、「ゆとりある滞在空間が必要」との意見が多くみられた。

キーワード

分類①(大項目)	分類②(小項目)	小計	計
周辺エリア全体のにぎわい・利便性向上	特急・急行停車駅、通勤・通学が多いが機能が充実していない。	20	46
	駅周辺のにぎわい・利便性の向上が必要	26	
商業・サービス機能等の充実	店舗や施設の充実が必要。	30	78
	コンビニ・スーパー・ドラッグストア	23	
	衣類・雑貨	7	
	飲食・おしゃれな飲食	12	
	書店・図書館・情報発信	6	
ゆとりある滞在空間	おしゃれな・上品・魅力的な空間・ゆとり・オープンスペース・花・みどり・上品なまち・ユニバーサルデザイン・休憩スペース・滞在空間	27	27
再開発・施設更新	周辺エリア(西・東)の再開発・施設の建替え	10	10
道路環境の改善	道路の環境改善(東・西)・勾配解消・踏切解消・インフラ整備・送迎スペースの確保	10	10
駐車・駐輪対策	駐車場・駐輪場の確保と機能向上、駐車場・駐輪場利用者のマナー向上、違反駐車対策	14	14
東側の機能向上	東口にエレベーター・トイレ・喫煙所の設置	13	13
喫煙所対策(西口)	西側喫煙所の移設・撤去・屋内型・マナー	4	4
バス機能の向上	近鉄富田林市駅・新近大へのバスアクセス向上・ららぽーとからの利便性向上・バスの便数増加・公共交通の充実、安全性向上・西側と東側でバスの乗り継ぎ券・駅からバス停まで濡れずに・バス停ミスト	8	8
にぎわいづくりの取組み	定期的なイベント・キッチンカー・イベント広場・道路利用によるにぎわい	12	16
	市民を巻き込んだまちづくり・住民同士ののしかわりの場	4	
関係主体での連携	富田林市との連携・駅東西の連携	13	19
	南海電鉄・南海商事(ショップ南海)との連携	6	
今回の社会実験に対する評価	社会実験への評価(良かった)・オープンテラスの常設希望	13	18
	社会実験への評価(批判・指摘)	5	

自由記述(問5)におけるキーワード分類



調査 オープンハウス

金剛駅周辺エリアのまちづくりに関連する計画やまちづくりの方向性に関する資料を展示するとともに、今後の当エリアのまちづくりについて、興味・関心のある項目についてボードにシールを貼る「オープンハウス」を実施した。

関連計画等の配架



大阪のまちづくりランドデザイン（パンフレット）



大阪狭山市魅力ある都市空間ビジョン
都市計画マスタープラン（概要版）



大阪狭山市立地適正化計画
魅力ある都市空間ビジョン～まちのリメイク編～

調査結果

オープンハウスの結果については、以下の通りとなった。

金剛駅周辺の今後のまちづくりについて 皆さんの声をお聞かせください！！

将来的な金剛駅周辺（駅施設、周辺店舗、西交通広場、東交通広場を含む一体のエリア）のまちづくりにおいて、ご自身の最も興味・関心がある項目3つにシールを貼ってください。

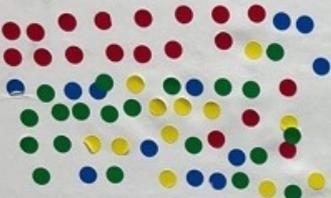
方向性①

まちの核としての魅力ある駅前空間づくり

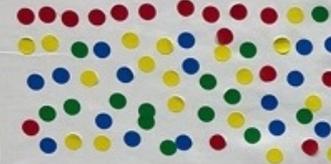
● 駅、店舗、住宅など、周辺の施設や機能がどのように維持・更新されていくか。

駅周辺施設等のリノベーション
や建て替え

○ 駅施設



○ 駅周辺の商業施設



商業などの様々な施設の充実

○ 居酒屋・喫茶店など飲食店の充実



○ 書店・雑貨店・食料品店など物販店の充実

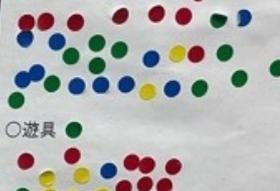
○ 診療所・学習塾・レンタル会議室などサービス機能の充実



○ 子育て支援施設・駐車場など公益機能の充実

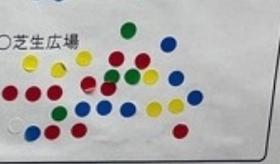
休憩や交流等ができる広場・
施設の充実

○ ベンチ



○ 遊具

○ 芝生広場

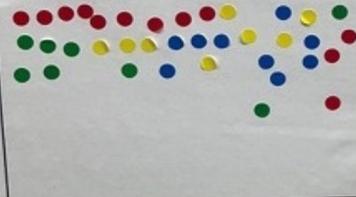


方向性②

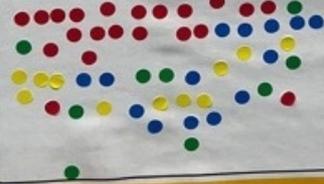
広域公共交通ネットワーク拠点としての機能の充実

● バスと電車の乗り換え環境、駅東西の行き来、バリアフリー化などがどのように維持向上されていくか。

安全で快適な歩行者空間の確保



駅西側と東側のアクセス利便性
の向上



駅周辺のバリアフリー化
(エレベーター設置など)

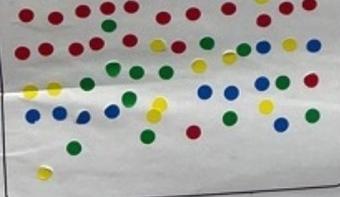


方向性③

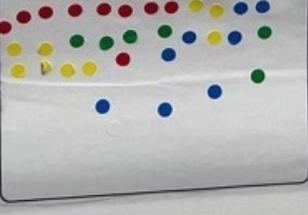
良好な駅まち空間を維持継続する取組の推進

● 人中心の居心地がよく歩きたくなるまち中の実現や関係人口の増加など、駅と周辺地域の一体的なまちづくりがどのように進んでいくか。

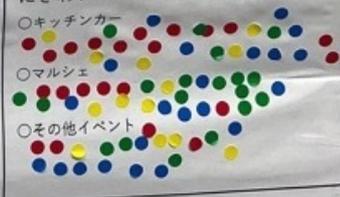
ひろばやみどりの空間整備など、
滞在空間の創出



美装化や修景舗装など、
洗練された空間デザインの導入



公民連携による継続した、
にぎわいづくりの取組み実施



○ キッチンカー

○ マルシェ

○ その他イベント

・回答者の最も興味・関心のある項目は、「方向性 まちの核として魅力ある駅前空間づくり」であり、特に、「商業などの様々な施設の充実」についての興味・関心が高いことが分かった。

まちづくりの方向性	大項目	小項目	各回答 (数・%)		大項目 (数・%)		方向性計 (数・%)		全回頭数 (数・%)	
方向性① まちの核としての魅力ある駅前空間づくり ●駅、店舗、住宅など、周辺の施設や機能がどのように維持・更新されていくか。	駅周辺施設等のリノベーションや建て替え	○駅施設	63	9%	127	18%	384	55%	698	100%
		○駅周辺の商業施設	64	9%						
	商業などの様々な施設の充実	○居酒屋・喫茶店など飲食店の充実	74	11%	176	25%				
		○書店・雑貨店・食料品店など物販店の充実	58	8%						
		○診療所・学習塾・レンタル会議室などサービス機能の充実	28	4%						
		○子育て支援施設・駐車場など公益機能の充実	16	2%						
	休憩や交流等ができる広場・施設の充実	○ベンチ	33	5%	81	12%				
		○遊具	19	3%						
		○芝生広場	29	4%						
	方向性② 広域公共交通ネットワーク拠点としての機能の充実 ●バスと電車の乗り換え環境、駅東西の行き来、バリアフリー化などがどのように維持向上されていくか。	安全で快適な歩行者空間の確保		37	5%	147				
駅西側と東側のアクセス利便性の向上		57	8%							
駅周辺のバリアフリー化(エレベーター設置など)		53	8%							
方向性③ 良好な駅まち空間を維持継続する取組の推進 ●人中心の居心地がよく歩きやすくなるまちの実現や関係人口の増加など、駅と周辺地域の一体的なまちづくりがどのように進んでいくか。	ひろばやみどりの空間整備など、滞在空間の創出		59	8%	167	24%				
	美装化や修景舗装など、洗練された空間デザインの導入		33	5%						
	公民連携による継続した、にぎわいづくりの取組み実施	○キッチンカー	29	4%			75	11%		
		○マルシェ	27	4%						
○その他イベント		19	3%							